

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

10
2010 October

M usic 福岡・音楽の秋
フェスティバル2010
C ulture 伝統の技
E vent アクロス福岡
イベントスケジュール

2010 秋の
特大号

福岡・音楽の秋フェスティバル2010

2010 福岡 音楽の秋
フェスティバル



Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

10月1日(金) 18:30	西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」公演 オペラ「愛の妙薬」
会 福岡シンフォニーホール 料 指定席(1階):¥5,000 自由席(2・3階):¥4,000 学生席(3階):¥2,000(当日券:各席500円up) 指揮/奥村哲也 演出/松本重孝 管弦楽/九州交響楽団 (字幕スーパー付 伊語/全2幕)	(Pコード 108-840)
10月10日(日) 14:30	第15回 日本フルートフェスティバル in福岡
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)	
第1部 未来になうジュニア・アンサンブル 第2部 ステージいっぱい、銀色のきらめき 大フルートフェスティバル オーケストラ	
10月12日(火) 19:00	九州交響楽団 第304回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 指揮/下野竜也 ヴァイオリン/郷古廉 曲目/ドヴォルザーク:序曲「フス教徒」 ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53 他	(Pコード 100-181)
10月15日(金) 19:00	ヴァンパータール交響楽団
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥4,000(学生券¥2,000) 指揮/上岡敏之 曲目/〈オール・ワーグナー・プログラム〉 序曲「ファウスト」、ジークフリート牧歌、楽劇「ニーベルングの指環」ハイライト	(Pコード 346-487)
10月16日(土) 14:00	癒しの最高峰 煌きのハーブコンサート
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥3,000(当日券:各席500円up) 出演/キャロル・マクラフリン マリア・ローザ・カルボマンザーノ	(Pコード 114-354)
10月21日(木) 19:00	ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,500 B:¥3,000(学生券¥1,500) 曲目/〈オール・ショパン・プログラム〉 バラード 第1番ト短調 op.23、3つのワルツ op.34 他	(Pコード 346-488)
10月26日(火) 19:00	庄司紗矢香 ヴァイオリンリサイタル
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000(学生各席¥1,000引き) ピアノ/ジャンルカ・カシオーリ 曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第8番、第5番、第9番	(Pコード 346-489)
10月30日(土) 16:30	アートフル・コンサート ~最高のクラシックアーティストが贈る歌の世界~
会 福岡シンフォニーホール 料 一般指定:¥7,800 (一部スペシャルシート:¥10,000) テノール/秋川雅史 朗読/ベッキー ピアノ/清水和音 バリトン/大島幾雄(二期会) ソプラノ/澤畑恵美(二期会)	(Pコード 112-525)

10月31日(日) 15:00	2010 青少年のための一万人コンサート ~子どものための指定席(Ⅱ)~
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥1,500 A:¥1,000(大人・子ども同一料金) テーマ/オーケストラ大研究! 管・打楽器のきらめき 指揮&レクチャー/岩村力 リコーダー/江崎浩司 オーケストラ/九州交響楽団	(Pコード 346-479)
11月8日(月) 19:00	イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥18,000 S:¥15,000 A:¥12,000 B:¥9,000 C:¥6,000(学生券¥3,000) 指揮/ズービン・メータ 曲目/ベートーヴェン:交響曲 第6番 へ長調 op.68「田園」 ストラヴィンスキー:「春の祭典」	(Pコード 346-490)
11月24日(水) 19:00	西本智実 with ミツシャ・マイスキー ラトビア国立交響楽団
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥12,000 A:¥10,000 B:¥8,000 C:¥6,000 プラチナ席:¥14,000 曲目/ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番 ニ短調 op.47 他	(Pコード 108-432)

9月21日(火)発売

11月25日(木) 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.23
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由) カルテット A・B・C ヴァイオリン/山本友重、荒井章乃 ヴィオラ/田中茜 チェロ/市寛也	(Pコード 346-473)

11月29日(月) 19:00	東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥9,000 A:¥7,500 B:¥6,000 C:¥4,500(学生券:¥2,200) 指揮/チョン・ミョンフン 曲目/モーツァルト:交響曲 第39番、第40番、第41番	(Pコード 346-491)

12月5日(日) 15:00	アクロス弦楽合奏団 第4回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥3,000 A:¥2,000(学生各席:¥1,000引き) コンサートマスター/景山誠治 ヴァイオリン/山本友重 チェロ/田中雅弘 コントラバス/吉田秀 他 曲目/ドヴォルザーク:弦楽セレナード 他	(Pコード 346-492)

9月23日(木・祝)発売

11月30日(火) 19:00	チェコ少年合唱団「ボニ・ブエリ」 クリスマス・コンサート2010
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 曲目/チェコとプラハのクラシック 世界とチェコのクリスマス 他	(Pコード 117-218)

お問い合わせ/交通アクセス

文化観光情報ひろば (10:00~18:00)
092-725-9100
アクロス福岡チケットセンター(友の会)
(10:00~18:00)
092-725-9112
施設利用お問い合わせ (10:00~18:00)
092-725-9113

ホームページ
<http://www.acros.or.jp>

携帯サイト
コチラの
QRコードへ
ぜひアクセス
してください

●福岡空港から天神まで地下鉄で11分
●JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用ください。

(2011年九州新幹線 新鳥栖駅開業イベント)
熊川哲也 鳥栖公演
Kバレエカンパニー 急遽決定
Coppelia コッペリア

湧き起こる笑いの渦、躍動する舞踏の数々・・・
現代バレエ界最高のストーリーテラー熊川哲也が紡ぐ
驚きと発見に満ちたロマンティック・バレエの画期的傑作が
ついに九州初上陸!

2010/10/13 (水) 18:30開演
(18:00開場)

◆鳥栖市民文化会館ホール
※JR 鳥栖駅から車・バスで5分
※鳥栖ICから車で10分・無料駐車場 750 台有

◆全席指定 18,000 円 (好評発売中)
◆鳥栖市民文化会館 (TEL:0942-85-3645)

◆チケット取扱: 鳥栖市民文化会館・ロゼンチケット (TEL:82888)・チケットぴあ (TEL:406-458)

あの感動を再び。
ドイツ正統派の巨匠。ゲルハルト・オピッツ
~ベートーヴェンピアノ・ソナタ シリーズⅡ~

2010年
12/16(木) 19:00開演
(18:30開場)
福岡シンフォニーホール
S席7,000円/A席5,000円(全席指定・税込)

チケット9月21日(火)
午前10時~発売開始!

(チケット発売) ●RKB事業部(電話予約) ●チケットぴあ ●ローソンチケット
●アクロス福岡チケットセンター ●エムアンドエム ●e+ (イープラス)

※未成年児童の入場は制限があります。 ※催し/会場は変更のない限り、主催により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

◆お問い合わせ(平日10:00~18:00) RKB事業部 ☎092-852-6606
【主催】RKB毎日放送 【共催】(財)アクロス福岡

※未成年児童のお子様については保護サービスを行っています。事前のお申し込みをお願い致します。(特)チケットポリューション ☎0120-8000-20(平日9:00~18:00)

福岡・音楽の秋フェスティバル2010

7年目となる「福岡・音楽の秋フェスティバル」。

今後の活躍が期待される若きアーティストたちの情熱、

そして円熟味溢れる巨匠たちの旋律を心ゆくまでお楽しみください。

10/21 (木) 19:00開演 | ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル



第15回ショパン国際コンクールで、優勝と共に「気品」「優雅」「真の品格」と審査員から惜しめない賛辞を得たブレハッチ。ショパン生誕200年に、本物のショパンをお聴きください。

[オール・ショパン・プログラム]

Chopin Year Series III
ショパン・イヤー シリーズ III

場 福岡シンフォニーホール
料 S席6,000円/A席4,500円
B席3,000円(学生券1,500円)
曲 ショパン: 3つのワルツop.34
スケルツォ第1番 ほか

R.ブレハッチが語る聴きどころ!

興味深いポイントは、口短調のスケルツォの中でポーランドの賛美歌「おやすみ私の小さなイエス、おやすみ」のモチーフが使われていることです。実は、私の日本でのキャリアはこの曲で始まりました。2003年の浜松ピアノ・コンクールの予選で私はこの曲を弾いたのです。

10/26 (火) 19:00開演 | 庄司紗矢香 ヴァイオリンリサイタル

パガニーニ国際コンクール初の日本人優勝者庄司紗矢香と、イタリアの奇才ピアニストカシオーリが奏でる珠玉のベートーヴェン、ヴァイオリン・ソナタ集。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席4,000円/A席3,000円
B席2,000円(学生各席1,000円引)
出 ピアノ: ジャンルカ・カシオーリ
曲 ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第8、5、9番

庄司紗矢香が語る聴きどころ!

5番はすごく有名で、すがすがしい気持ち、優しい気持ちに溢れた曲ですし、それぞれのソナタのキャラクターの違いがあるので、その違いを楽しんでいただけたらと思います。



11/8 (月) 19:00開演 | イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団



怒濤の弦楽器群にホールが共鳴する! 魂を共有して50年。メータとイスラエルフィルの黄金コンビが奏でる、渾身の一言に注目。

場 福岡シンフォニーホール
料 GS席18,000円/S席15,000円/A席12,000円
B席9,000円/C席6,000円(学生券3,000円)
出 指揮: ズービン・メータ
曲 ベートーヴェン: 交響曲第6番「田園」
ストラヴィンスキー: 「春の祭典」

11/29 (月) 19:00開演 | 東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会

人気、実力共に世界トップクラスの指揮者チョン・ミョンフンによるモーツァルト後期3大交響曲の夕べ。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席9,000円/A席7,500円
B席6,000円/C席4,500円(学生券2,200円)
出 指揮: チョン・ミョンフン
曲 モーツァルト: 交響曲第39、40、41番



ラインナップ

2010 福岡・音楽の秋
フェスティバル

9/19 (日)・20 (月・祝)

アクロス・クラシックふえすた2010

見たい、聴きたい、演奏したい、みんなの“やりたい!”がかなう企画満載。楽器ふえすたやセミナーなどが楽しめるアクロス福岡に、ご家族やお友達みんなで遊びに来よう!

場 福岡シンフォニーホール、イベントホール
交流ギャラリー ほか
料 無料 ※一部有料公演あり

10/15 (金) 19:00開演

ヴッパータール交響楽団

ドイツから150年の歴史を誇るオーケストラを率いて、話題の指揮者上岡敏之が“オール・ワーグナー・プログラム”で登場。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席8,000円/A席6,000円/B席4,000円(学生券2,000円)
出 指揮: 上岡敏之
曲 ワーグナー: 序曲「ファウスト」、ジークフリート牧歌
楽劇「ニーベルングの指環」ハイライト



上岡敏之が語る聴きどころ!

今回はオペラの抜粋で、大きな二つの叙事詩がテーマとなっています。そこには不協和音や、ワーグナーのロマンティックなイメージなど、様々な要素が至る所にできています。そこで、私たちの演奏を聴きながら「ファウスト」や「指環」本来のストーリーではなく、皆様それぞれの“心の視覚”を使って、独自の大きなストーリーを組み立てて、演奏会を楽しんでください。

11/25 (木) 12:00開演

アクロス・ランチタイムコンサートvol.23 カルテットA・B・C ～あなたの聴きたい弦楽四重奏曲ベストランキング～

ランチタイムにランチ価格で楽しめる絶品コンサート。

場 福岡シンフォニーホール **料** 1,000円(全席自由)
出 ヴァイオリン: 山本友重、荒井章乃 ヴィオラ: 田中茜 チェロ: 市寛也

親愛なるみなさまへ

この度の来日はとても名誉な事で、前回、東京と大阪で、C.アバドとベルリン・フィルと共演したコンサートは、今でも大切な思い出です。そして、今回、庄司紗矢香さんと日本で共演することができとても嬉しく思っています。

彼女は素晴らしい才能の持ち主であり、驚異的な音楽家です。世界には才能のあるヴァイオリニストが数多く存在しますが、彼女が特別なのは、傑出した技術だけでなく、研ぎすまされた音楽的感性と表現力を持ち合わせているところです。これは、自然界から私たちへの大切な贈り物の様なもので、イタリアで何回か共演してすぐに、彼女は私にとって、音楽的な最高のパートナーだと感じました。ベートーヴェンのソナタの様な、自分にとって大きな挑戦となるプロジェクトの場合は特にそうです。

福岡では、素晴らしく美しい「春」と、力強さを持って迫ってくる「クロイツェル」を演奏しますが、もう一曲の第8番は私のお気に入りのソナタで、ほかの2曲に劣る部分はなく、ぜひ、楽しみにしていただきたいと思います。もっとも、ベートーヴェンの全作品において、彼の楽想、完成度の高さといったものが隔々にまで行き渡っており、「良くない作品」を見つける事が不可能だと思います。

「クロイツェル」が、元々はヴァイオリニスト、G.ブリッジタワーに捧げられた作品で、初演は彼とベートーヴェン自身で行ったということを知る人は多くないと思います。2人はその後、ある女性のことで仲たがいをししまい、結局、この作品はクロイツェルに捧げられる事になったのですが、クロイツェルは最後までこの作品を弾く事はありませんでした。やはり、天才を知るには、天才が必要と言う事でしょうか。

日本の聴衆のみなさんは、好奇心に満ち、演奏にとっても注意深く耳を傾けてくれて、敏感に反応してくれる聴衆だったと記憶しています。お会い出来るのを楽しみにしています。

2010年7月7日 ジャンルカ・カシオーリ

PROFILE

ジャンルカ・カシオーリ
(Gianluca Cascioli)

1979年、イタリア生まれ。作曲と電子音楽をトリノのジュゼッペ・ヴェルディ音楽院にて学び、ピアノをイモラのピアノ・アカデミーでフランコ・スカラに学ぶ。作曲家としても活躍しており、2001年4月には自作の《ヴァイオリンとピアノのためのソナタ》をヴァイオリン奏者ステファノ・モロとの共演で初演。庄司紗矢香とはイタリアや日本で定期的にデュオリサイタルを行い、レコーディングスタジオでも共演している。



演奏会だ。

シヨパンは若い頃オルガン奏者として活動していた時期があるが、ブレハッチも実はオルガンを演奏する。今でも時々地元の教会のミサでオルガンを演奏することもあるほど、敬虔な信者である。以前彼にインタビューをしたことがあるが、非常に穏やかで、しかも知的な雰囲気을漂わせていたことが印象的だった。そうした文化的な背景が、シヨパンを演奏する上でとても重要であることは言うまでもないだろう。

ブレハッチの演奏するシヨパンは、作品を慈しむように丁寧に表示していく。その音色の美しさによって、表面上は華麗に聞こえてしまうかもしれないが、もっと慎重に聞き込んで行くと、ブレハッチのシヨパンの音楽への深い共感が分かってくるはずだ。特に録音ではなく、ライブでその演奏を聞いた時に、その共感がよく伝わってくる。今回は「バラード第1番、第2番」など味わいの深い名曲を中心に、マジヨルカ島で書き始められた「4つのマズルカ作品41」など、シヨパンの真髓が分かる作品を集めている。非常にバランスの良い選曲だが、この選曲のセンス自体がブレハッチのシヨパン観を物語っていると私は思う。新世代の演奏家によるシヨパンが味わえるに違いない。

庄司紗矢香 ヴァイオリンリサイタル

最後に庄司紗矢香のリサイタルを紹介しよう。常に意欲的に音楽的前進を続ける彼女だが、今回は共演者にイタリアの鬼才ピアノリスト、ジャンルカ・カシオーリを迎えて、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタを中心に演奏する。

福岡・音楽の秋フェスティバル2010

Fukuoka Music Festival in Autumn 2010



至高の音楽体験を約束してくれる 真摯な演奏家たちの饗宴

季節の変化を先取りして、来るべき音楽シーズンの情報を様々に集めている時が、実は私にとつては最も楽しい時間である。最近ではインターネットの発達によつて、海外の演奏会、オペラ公演のスケジュールも簡単に把握できるようになった。例年9月からスタートする欧米の音楽シーズンは、すでに6月末ぐらいからほぼ2011年6月までのシーズンのプログラムが発表されているので、大袈裟に言えば、来年のゴールデンウィークの予定だつて立てられる。しかし、そんなに先を急がなくても良いだろう。この秋には、もつとワクワクするような演奏会がそこそこ行われるからだ。

福岡の秋を鮮やかに彩る「福岡・音楽の秋フェスティバル」は9月からスタート。そして10月にはどれも聞き逃したくないコンサートが連続して行われる。ドイツの豊かな音楽環境を感じさせるヴッパータール交響楽団、2005年のシヨパン国際ピアノ・コンクールの覇者ラファウ・ブレハッチ、そしてバガニニ国際ヴァイオリン・コンクールで史上最年少で優勝して以来、世界の桧舞台で活躍し続ける庄司紗矢香が、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタの数々を披露する。充実した音楽シーズンの到来である。

ヴッパータール交響楽団

まずヴッパータール交響楽団を紹介しよう。ヴッパータールはドイツのルール工業地帯の中核的な都市で、ライン川の支流であるヴッパー川に沿った古都である。しかし、街には世界最古のモノレールが走り、芸術面でもモダン・ダンスの巨匠ピナ・バウシュのバレエ団が本拠地を置くなど、世界的に有名な文化都市でもあるのだ。

ジャンルカ・カシオーリと共演するのは、庄司の長年の夢だったそうだ。彼の音楽性に触れ、録音を愛好していた彼女は何度も一緒に演奏したいとオファーを出していたが、なかなか実現しなかった。それがようやく数年前に実現し、その時以来、2人は音楽的な共通点を感じて、演奏会を行ってきた。そして特にベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタを共演する上で、最高のパートナーとしてお互いに認め合ったのだと言う。

カシオーリは実にユニークな発想を持つピアノリストで、日本でもその演奏会が話題となった。しかし、作曲家でもある彼は演奏家としてのキャリアだけでなく、作曲する時間も多くとっているため、最近では来日公演もなかった。そのため、カシオーリを聴きたいという音楽ファンも多く存在しているのだ。

この2人が共演する作品として、ヴァイオリンリストにとつての新約聖書と呼ばれるベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタぐらいつてつけの作品もないだろう。「クロイツェル・ソナタ」はそのスケールの大ききゆえに難曲のひとつだが、庄司とカシオーリの組み合わせなら、そこに新しい表現の世界を開拓してくれるだろう。期待が高まる。

真摯な演奏家たちの真剣勝負。そんな3つのコンサートが集まる10月は、充実の音楽シーズンの劈頭を飾る素敵な10月となるだろう。

かたぎり たくや

1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

ヴッパータール交響楽団はこの街で活動を始めて150年の歴史を持っている。かつてはクララ・シューマン、ヨーゼフ・ヨアヒム、マックス・ブルッフなど、そうそうたる演奏家がこのオーケストラと深い関係を持っていた。現在このオーケストラを率いているのは日本人の上岡敏之。彼はヴッパータール市の音楽総監督としてこの街の文化政策に深く関わりを持っている。2007年にはこのオーケストラを率いて日本公演も行ったが、その時に聴かせてくれた素晴らしい音楽的成果はまだまだ多くのファンの語りぐさだ。

今回の公演の特徴はオール・ワーゲナー・プログラムである。上岡はオペラの指揮も高く評価されていて、ドイツでも数々の公演を指揮している。ひとつひとつの言葉のニュアンスを理解しながら、じっくりと作品を仕上げて行くその手法は、まさに伝統的なドイツ風のオペラ作り。それがドイツでも評価を受けている。今回の公演では残念ながら歌の共演はないけれど、しかし、ワーゲナーの音楽を深く捉えている上岡ならではの実力が、十分に堪能出来るプログラムである。特に「ニールングの指環」のハイライトは今秋の多くの演奏会の中でも特筆されるべき聞きものとなるだろう。

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

続いてはラファウ・ブレハッチ。2005年にシヨパン国際ピアノ・コンクールを制覇したポーランド出身の若手ピアニストである。リサイタルをアクトロス福岡で行うのは2006年以来となるが、今回はオール・シヨパンというまさに作曲家の生誕200年ならではのプログラム。売り切れ必至の

てよいだろう。

メルニコフのピアノの充実ぶりも特筆すべき。録音もピアノが大きめなこともあって、彼の繊細な表現を満喫できる。

『クロイツェル』に限らず、全集としての出来也非常に素晴らしく、ベートーヴェン好きなら必携のセットと言える。

PROFILE
杉浦 元樹(すぎうら もとき)

1972年大阪府生まれ。音楽・映像ソフトの専門店、HMVに勤務。レコード業界16年目。

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番『クロイツェル』 他

ドイツの女流ヴァイオリニスト、ファウスト。すでに数々の録音がリリースされているが、いずれも世界中で高い評価を得ており、名実ともに現代を代表する奏者のひとりと言ってよい。

今回ご紹介する『クロイツェル』は、2008年に録音されたヴァイオリン・ソナタ全集から。過多な感情表現に陥ることなく、作品の起伏が見事にコントロールされており、ひとつひとつのフレーズも入念に考え抜かれている。音色の使い分けも卓越しており、ここまで完成度の高い充実した演奏は、近年では稀と言っ

出演者
イザベル・ファウスト(Vn)
アレクサンドル・メルニコフ(P)

レーベル名
ハルモニア・ムンディ・フランス

商品番号
HMC902025

こちらでご紹介した商品は、HMV ECサイト(<http://www.hmv.co.jp>)でご注文いただくことができます。また、お電話でのご注文は、HMVあべのHOOP店(TEL 06-6629-7261)で代引きにて承っております。(要代引き手数料)

※HMVキャナルシティ店は8/31をもちまして閉店させていただきました。これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。



もっと知りたい! 今秋のもうひとつの主役たち!!

今秋、福岡シンフォニーホールを盛り上げるもうひとつの主役たち。
作曲家と演奏曲を一部ご紹介いたします!



モーツァルト (1756～1791)



ショパン (1810～1849)



ベートーヴェン (1770～1827)



ワーグナー (1813～1883)



ストラヴィンスキー (1882～1971)

10/15(金)

ヴァッパタール交響楽団

「歌劇王」**ワーグナー**。彼の人間性については色々と語られるところが多いようですが、ここでは彼の素敵な一面をご紹介します。ワーグナーは57歳のときに、妻コージマの33歳の誕生日のために「**ジークフリート牧歌**」を作曲します。初演は、ワーグナー邸。誕生日の朝、寝室につながる曲がり階段に並ぶ楽員たちから奏でられたその曲は、コージマの好きな民謡や子守歌の旋律を取り入れた美しいメロディで、その曲で目覚めたコージマはいたく感動したそうです。なんともロマンティックではありませんか?

「**ニーベルングの指環**」は総上演時間約15時間の壮大なスケールのオペラ作品です。ワーグナーはこの作品に取りかかる前には全く作曲をしておらず、その間ドイツのロマン主義オペラ形式を徹底的に再検討し、それを彼なりに進化させていきました。その結果はこの「ニーベルングの指環」にも現れており、オペラの全く新しい理論が織り込まれているのです。それは『オペラにあって優先されるのは言葉か? 音楽か?』という長年の議論の的をよそに、『オペラはドラマを表現するべきであり、言葉も音楽もそのために渾然一体とならなくてはいけない!』とオペラを総合芸術としてとらえたものでした。今回の公演では、その中から代表的管弦楽部分だけを集めました。ハイライトでお楽しみください。

10/21(木)

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

「ピアノの詩人」**ショパン**。ショパンは、20歳の時に母国ポーランドを離れパリに移住します。その直後に母国のワルシャワで起こった蜂起は失敗に終わってしまい、その後ショパンは二度と祖国の地を踏むことはありませんでした。「**2つのポロネーズ op.26**」は彼が24～25歳の時の作品。ポーランドの舞曲であるポロ

ネーズを作曲する彼の心には、母国を思う寂しさと、共に戦えなかった悔しさが入り交じっていたのかもしれません。

ショパンはパリに移住後、5年にわたって大曲「**バラード第1番**」を作曲しています。若さ溢れるこの曲はショパンのバラード4曲中最も人気があり、シューマンの一番のお気に入りだったそうです。ショパンはその後、シューマンに「**バラード第2番**」を献呈しましたが、残念なことにこちらは1番ほどの高評価は得られなかったようです。

10/26(火)

庄司紗矢香 ヴァイオリンリサイタル

11/8(月)
イスラエル・フィルハーモニー
管弦楽団

「楽聖」**ベートーヴェン**。祖父はケルン選帝侯の宮廷楽長、父は宮廷歌手という音楽一家に生まれます。22歳の時に故郷ドイツを離れウィーンへと移り住み、その地で生涯を終えるのですが、ウィーンでの引越越し回数ナント80回! またかんしゃく持ちの彼の元では、1ヶ月と続くメイドはおらず、神経質な気難し屋さんぶりが伺えます。

さて、有名な話ではありますが、ベートーヴェンは20代後半から難聴に見舞われてしまいます。今回演奏される全ての曲が、その病状が出た後に作られたものです。病状の度合いは定かではありませんが、どの曲もとても美しい旋律で、その苦悩はどこにも伺えません。

ベートーヴェンといえば「不滅の恋人」を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか? その恋人が「誰なのか?」というところがドラマティックで、永遠の謎なのかもしれません。「**ヴァイオリン・ソナタ第5番**」には「春」というタイトルがついており、その名の通りとても軽やかで心安らぐメロディです。もしや「不滅の恋人」にあててますか、ベートーヴェンさん?

交響曲第6番「田園」。この曲は、5つ

の楽章で構成されており、その楽章それぞれに標題がついた“標題音楽”という特徴を持っています。標題は第1楽章から「田舎に到着して晴れ晴れとした気分がよみがえる」、「小川のほとりの情景」、「農民達の楽しい集い」、「雷雨、嵐」、「牧人の歌、嵐の後の喜ばしく感謝に満ちた気分」とベートーヴェン自らが名付けています。それぞれの標題をイメージしながら楽しんでみてはいかがでしょうか?

日本で言うと明治生まれの**ストラヴィンスキー**。今回演奏される彼の三大バレエのひとつ「**春の祭典**」は、第一次世界大戦の前年である1913年にパリで初演が行われました。前作「火の鳥」では大好評を得ましたが、この「春の祭典」では大スキャンダルを得てしまいます。複雑で破壊的な曲想やリズム、不可思議なダンサーの踊りに歓喜をあげる観客と、野次を飛ばす観客で会場は音楽が聞こえないほどのパニックに陥ってしまったそうです。しかしこれは革命的だったとも言えるのでしょうか? 翌年には大喝采のもと終演を迎える「春の祭典」なのでした。

11/29(月)

東京フィルハーモニー交響楽団

「神童」**モーツァルト**。短いながらもドラマティックな彼の人生は、映画や書籍で事細かに紹介されています。それも、筆まめであった彼が、友人や恋人に送った“手紙”のお陰だったようです。ある“手紙”に「頭の中で交響曲の第1楽章を作曲した後、それを譜面に書き起こしながら同時に第2楽章を頭の中で作曲し、今度は第2楽章を…」と書かれています。彼は凄いいスピードで五線譜に曲を書いたようで、「**モーツァルトの3大交響曲**」はわずか6週間で作られたのです。とは言え、完成度の高いこの傑作は「福岡・音楽の秋」の締めくりに相応しいプログラムと言えるのではないのでしょうか?

もっと知りたい! 今秋の若き主役たち!!

今をときめく二人の若きソリストたち。ステージでは圧倒的な存在感を放ちながら、一歩ステージを離れるとどこか初々しさが感じられる…。そんな彼らに幼少期のことや日常についてお話を伺いました。

庄司紗矢香

Sayaka Shoji

1999年、バガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールの優勝以来、ウラディミール・アシュケナージほか名だたる指揮者の招待を受け、イスラエル・フィルなどのオーケストラと共演。リサイタルや室内楽を通じての活動にも力を入れており、これまでにヴァディム・レービン、ラン・ランなどと共演。使用楽器は、上野製薬会社の上野名誉会長より貸与された1729年製ストラディヴァリウス“Recamier”である。



© Balazs Borocz Pivax Studio

Q 今でも忘れられないファンの言動はありますか?

A ロシアでの公演の後に、お客様との質疑応答があったのですが、そこで熱狂したおば様が抱きついてきて、巻いていたスカーフをくれました。

Q 最初に聞いたコンサートは何ですか?

A シエナ(イタリア)で幼稚園に通っていた頃、ウート・ウーギさんのヴァイオリンリサイタルに行きました。とにかくヴァイオリンという楽器に惹きつけられちゃいました。それを聴いてヴァイオリンを始めたと思いました。

Q 幼少期になりたかった職業は何ですか?

A 特にないですが、とにかく人の前でヴァイオリンを弾いて、喜んでもらえることが漠然とした夢でした。そして旅をして、演奏会をして…。演奏会といっても、私の原点である、イタリアのレストランで聞いたおじさんの流しの演奏で、アットホームなコンサート。心にしみる音楽を届けたいです。

Q 休日はどのように過ごしますか?

A 一時師事していた女性の先生から、「週に一回はヴァイオリンを弾かない日を決めなくちゃいけない」といわれたんですが、なかなかできません。移動で自然と1日弾けないときはあるのですが…。それ以外のフリーの時間は、演奏会の予定を立てたり、全く別のことをしたりしてます。

Q 日本に帰ってきたら食べたいものは何ですか?

A いろいろあり過ぎて…。前回来日の時、突然“ぶりの照り焼き”が食べたいってずっと思っていて、突然母の家に遊びに行ったら“ぶりの照り焼き”が出てきてビックリしました。凄いテレパシー!

Q 海外から見た日本のクラシック事情をどう感じていますか?

A とてもリッチだと思います。これだけ素晴らしいコンサートホールに恵まれて、世界中の一流の演奏家が次々とやってくるころは、世界中みてもないと思います。

ラファウ・ブレハッチ

Rafal Blechacz

1985年ポーランド生まれ。2005年10月、第15回ショパン国際コンクールにおいて優勝を果たすとともに、4つの賞を受賞するという快挙を成し遂げた。コンクール優勝後は、ゲルギエフ指揮/マリンスキー歌劇場管弦楽団や、ニューヨーク・フィルとの共演を果たし、ヨーロッパで開催される主要音楽祭にも招待を受け公演を行っている。



© Felix Broede / DG

Q 最初に聴いたコンサートは何ですか?

A 7歳の時に、ビドゴシュチ(ポーランド)の音楽学校でジョアンナ・ブレゼジンスカ演奏のショパン、リスト、ベートーヴェンを聴きました。これが生まれて初めてのコンサートです。

Q 幼少期の夢は何ですか?

A 小さい頃は、教会音楽というか、特にオルガン音楽に魅了されていて、その頃はオルガン奏者になるのが夢でした。

Q 休日はどのように過ごしますか?

A 毎年休暇には充分休養がとれるように予定を立てます。健康と全体的に良いコンディションを保てるようにするには、休養が大切です。よく休暇を過ごす場所はポーランドの海辺と山で、本当に美しく大好きな場所です。

Q 海外から見た日本はどんな印象ですか?

A 2003年に浜松ピアノ・コンクールで優勝して以来、これまで数回日本ツアーを行いました。私は日本という国も日本の音楽ファンも大好きです。日本のファンは非常に情熱的に私を迎えてくれて、ファンクラブも作ってくれたのです! 何よりも私が感激するのは、日本の人々のショパンの音楽に対する大きな愛情です。

Q 世界中でお気に入りのホールはありますか?

A アムステルダム・コンセルトヘボウ、チューリヒのトーンハレ、ジュネーヴのヴィクトリア・ホール、ワルシャワのナショナル・フィルハーモニーホール、ベルリンのベルリン・フィルハーモニック、ミュンヘンのヘラクレスザール、ヴァースバーデンのクアハウス、東京のサントリーホールです。

Q これからチャレンジしてみたいことは何ですか?

A 現在の演奏活動は独奏かオーケストラとの共演が中心となっています。今後は室内楽の演奏にももっと参加することを考えています。室内楽の分野には素晴らしい作品が存在しますし、自分の音楽性を発揮できる格好の場だと思っています。

オーケストラの名手たち～コンサートマスター その2

前号でコンマスの役割や資質を書きましたが、それを実際のオケの現場に照らしてみると、以下のようなことが重要になってきます。

＜楽員の信頼を得る＞

コンマスが指揮者と共に演奏の責任を担っている以上、楽員たちに対して色々と注文が出てくるのは当然ですが、楽員の信頼がなければ注文をつけたところで納得してもらえません。したがってコンマスは日頃から楽員に気軽に接し、信頼を得ることが大切な要素なのです。それだけに、自分の演奏技術を鼻にかけ、無意識のうちに「唯我独尊」的な行動になったり、楽員の意見を無視したりしないように気をつけなければなりません。大なり小なり独裁的な要素が不可欠な指揮者と違い、楽員側により近いところにいるのが一般的なコンマスの立場ですから、メンバーから嫌われ



九響桂冠コンサートマスター 豊嶋泰嗣

ることは極力排し、アンサンブル作りに専念できる環境を整えることです。楽員といっても厳しいオーディションを経て現在があるのですから、それぞれの立場を考えて接すれば、おのずと結果はついてくるものであると私は思っています。

＜演奏上の妥協は禁物＞

常に最高の音楽を目指さなければコンマスの資格はないといってもよいだけに、演奏上の妥協は禁物です。難しいのは、楽員の中には演奏技術のバラツキがあるだけに、可能な限り演奏を高いレベルに集約させ、最大の結果を出すように努めなければならぬことです。それがコンマスの仕事の最も難しいところではないでしょうか。

＜指揮者と同じ音楽の共有＞

コンマスにとっての難題は、指揮者の音楽に共感できない時です。「指揮者と共に演奏の責任を担っている」とはいえ、それはあくまで指揮者の音楽作りに共感できる場合であって、何をどう表現したいのかははっきりしない指揮者や、リズム感や耳が悪い指揮者だと、コンマスはそっぽを向きかねません。指揮者と楽員との間をとりもつパイプ役を務めるには、指揮者と

音楽を共有できる前提条件があるといっても過言ではないのです。

私の17年間のプレーヤー時代を振り返ると、いろんな場面が頭をついて出てきます。特に現代音楽の初演では変拍子が多く、しばしば大変な目にありました。指揮者自身がどこを振っているのか分からなくなり、楽員たちは右往左往するばかり。こういう事態に陥るとまず見るのはコンマスなのですが、指揮者が振る場所を見失っているということは、何拍子で振っているのかすら分からない訳ですから、コンマスも合わせようがなく七転八倒しているわけです。そういう時はさすがに、「どうにかしてでもみんなを引っ張っていかしてくださいよ」とは言えませんでした。こういう時は止まらないことを念頭に、とにかくその辺りの音符を弾くしかありません。どうせ、なるようにしかならないわけですから…。

(九州交響楽団事務局長 今村 晃)

PROFILE

いまむら あきら

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。2004年より九響の事務局長に就任。

We love 音楽 ♪ vol.53

今から43年前、中央区赤坂公民館のサークルとして「コーロ・赤坂」は誕生しました。ひたむきに歌が好きな仲間29名が「一人ではない、仲間達がいる幸せ」をスローガンとして、週に1回お弁当持参で楽しく練習しています。

主な活動としては、恒例である「福岡県合唱連盟福岡支部合唱祭」や公民館祭への参加のほか、昨年は、静岡で開催された「国民文化祭」に

コーロ・赤坂

参加し、私たちの歌と福岡の文化『博多にわか』を披露してきました。そして、今年は「全日本おかあさんコーラス九州大会」を見事突破し、念願の全国大会への切符を手にすることができました。現在は、8月に長野で開催される全国大会に向け、夢を馳せて日々練習しています。

また、今年12月3日(金)に福岡銀行大ホールにて3年に一度の定期コンサートを開催します。女声合

唱組曲や童謡、懐かしのポップソングなど、優しく温かい曲、思わず口ずさんでしまいたくなる曲など、皆様に楽しんでいただける構成となっています。皆様のご来場を心からお待ちしています。



▲日曜午後の芸術の殿堂「大広場」は家族連れで賑わう観光地のよう。

韓国の トップスリー・オーケストラは

アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今回は音楽ジャーナリスト、渡辺和さんによる連載第3回目です。

音楽で巡る アジア 韓国編

韓国のオーケストラ事情について、韓国三大紙のひとつ中央日報のキム・ホジョンさんに話をうかがいました。「このカプチーノは美味しいんですよ」と、『芸術の殿堂』広場を見渡すオープンカフェのテラスに席を取るキムさんは、週に数本のペースでクラシック音楽記事を入稿する若き文化記者です。

——韓国にメジャーなオーケストラはいくつくらいあるんでしょうか。

キム(以下、K) 毎年4月にアーツセンター(『芸術の殿堂』主催のオーケストラ・フェスティバルがあり、18から20団体が1公演づつ受け持ちます。そこに登場する団体が、韓国のメジャーオーケストラといえるでしょう。——ソウルのオーケストラのビッグスリーは。

K 音楽好きがいつも盛り上がる話題です(笑)。この10年ほどは、KBS交響楽団(以下、KBS響)、ソウル・フィル、コリアン・シンフォニー・オーケストラでしょう。

——KBS響は日本のN響のような国营放送局の団体ですね。

K KBS(韓国放送公社)は政府直属で、KBS響はKBSに直接繋がっています。実は、現政府とKBS響はあまり良い関係になく、予算も減らされています。音楽的にも、キタエンコが音楽監督を辞めて以来、中心となる指揮者が5年間もいません。毎回違う客



▲ ソウル・フィルの本拠地のひとつ、世宗文化会館楽屋には、韓国最大のスター、マエストロ・チョンの写真が掲げられている。李大統領の信任も厚い。



▲ 春にオーケストラ・フェスティバルが開催される『芸術の殿堂』コンサートホールのロビー。とまかく広い。

PROFILE

わたなべ やわら

1957年、千葉県生まれ。国際基督教大学教養学部を経て、1986年同大学院比較文化研究科修士課程修了。比較宗教表現論専攻。学部時代から、アマチュア合唱団や教会聖歌隊などを対象に、宗教音楽等のレクチャーを行う。大学院修了後は宗教音楽、室内楽を中心に、演奏会プログラムの執筆、音楽芸術関係エッセイ執筆、演奏家インタビュー、翻訳、通訳など、フリー音楽ジャーナリストとして活動。コンクール、音楽祭、シンポジウムなど、海外取材多数。

ブログ <http://yakupen.blog.so-net.ne.jp/>

演指揮者が来ているだけです。演奏家の技量が高いしブライドもあるのですが、監督不在がこのところの下落傾向の最大の原因に思えます。

——ソウル・フィルというのは、チョン・ミョンファンさんが音楽監督をしている団体ですね。

K こちらは5年前に市から独立した財団となり、チョンさんを招聘しました。予算は潤沢で、この数年はKBS響を上回っているかも。今も予算の一部をソウル市が支え、民間支援もファアンもどんどん増えていて、正に上り調子。現代曲にも積極的で、気鋭のチン・ウンスクを座付き作曲家に任命しています。

——コリアン・シンフォニー・オーケストラはどんなオーケストラなのか。

K 音楽監督がパク・ウンソンさんに交代したばかりで、今、アメリカ演奏旅行中です。中央政府が一部を財政的に支援しています。演奏会の回数は前の2つより少ないかしら。

——記者として、どのオーケストラが一番人気があると感じますか。

K 今はソウル・フィルでしょうね。大統領の就任式で公式に演奏し、独立記念日にも演奏するのはKBS響からソウル・フィルになりました。この団体も、今、チョンさんとヨーロッパ旅行中なんですよ。

(渡辺和)

CULTURE

めざせ世界遺産！

「宗像・沖ノ島と
関連遺産群」展

10/9(土)～15(金)

10:00～19:00(最終日は17:00まで)

会 場 交流ギャラリー(パネル展)
セミナー室2(公開講座)

入場料 無料

世界遺産暫定リスト掲載遺跡の
パネル展

現在でも厳しい入島制限が行われ、神秘に包まれた「沖ノ島」。同島の祭祀遺跡からの約8万点の出土品は全て国宝に指定されており、「海の正倉院」とも呼ばれています。この沖ノ島と、祭祀を執り行った豪族に関わる遺産を、パネル、写真、映像などで紹介します。また、専門家による公開講座も行います。

公開講座(セミナー室2)
 ●9日(土)18:30～20:00
 講師：小田 富士雄(福岡大学教授)
 ●10日(日)14:00～16:00
 講師：西谷 正(九州歴史資料館館長)



CULTURE

匠ギャラリー企画展

第47回
博多人形作家協会新作展

10/18(月)～24(日)

10:00～18:00(初日12:00から最終日は16:00まで)

会 場 匠ギャラリー

入場料 無料

伝統工芸と匠の技

博多人形作家協会は、伝統の保持、技術研鑽のため会員20名にて毎年作品展を開催しています。今回は、新作、秀作、干支物に加え、縁起物、祝物などのテーマ性がある力作を約80点展示販売します。また期間中、人形原型制作実演を開催します。ぜひ手に取っていただき、感触を味わってください。



CULTURE

2010 福岡舞台芸術シリーズ

「文楽いろはレクチャー」

10/19(火)～20(水)

19:00 開演

会 場 円形ホール

入場料 一般：1,000円
小学生～18歳：500円(全席自由)人形浄瑠璃「文楽」の世界を
知る・愉しむ

2003年にユネスコの世界無形遺産に宣言された人形浄瑠璃「文楽」を、分かりやすく紹介します。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」に出演中の豊竹咲甫大夫(太夫)をはじめ、鶴澤清志郎(三味線)、吉田一輔(人形)とこれからの文楽界を担う若手技芸員が実演を交えレクチャー。太夫の語りや三味線の演奏、人形の動きなどを間近でご覧いただけます。この機会にぜひお越しください！



MUSIC

西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」公演
オペラ「愛の妙薬」

10/1(金)

18:30 開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 指定席(1階)5,000円 自由席(2・3階)4,000円
学生席(3階)2,000円 ※当日券は各席500円UP出 演 指揮：奥村哲也 演出：松本重孝
管弦楽：九州交響楽団
合唱：西日本オペラ協会合唱団悲劇もいいけど喜劇もネ！
オペラって楽しい

“飲めば恋が成就する愛の妙薬”― その『愛の妙薬』を巡って、のどかな村で繰り広げられるおかしくも心温まる恋物語です。イタリアの作曲家ドニゼッティの作品の中でも絶大な人気を誇るこのオペラ・ブッフ(喜劇)は2週間ほどで書きあげられたといわれていますが、テノールの名曲「人知れぬ涙」をはじめとして、とても軽快で、耳に馴染みやすく、またちょっぴり哀愁漂う曲ばかり。純朴な青年ネモリーノの愛は気位の高いアディーナに届くのか？この妙薬の効能をじっくりとご覧ください。(字幕スーパー付 伊語／全2幕)



MUSIC

アートフル・コンサート
～最高のクラシックアーティストが
贈る歌の世界～

10/30(土)

16:30 開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 7,800円(一部スペシャルシート10,000円)

出 演 テノール：秋川雅史 朗読：ベッキー
ピアノ：清水和音
バリトン：大島幾雄(二期会)
ソプラノ：澤畑恵美(二期会)人気絶頂の歌手&タレントによる
スーパー・チャリティーコンサート！

ミリオンセラー「千の風になって」で3年連続紅白出場の快挙を遂げた秋川雅史。昨年9月に二期会&NHK交響楽団のメンバーを迎えて行われたサントリーホールでの公演は、一瞬にしてソールドアウトを果たし話題となりました。今回は、それ以来の共演となる大島幾雄、澤畑恵美に加えて日本を代表するピアニストの清水和音が参加。そして今最も輝く大人気タレント、あのベッキーがアクロス福岡に初登場！世界各国の名歌曲の日本語訳を朗読します。早くも今世紀最大の呼び声が高い「奇跡の競演」。決して見逃すことはできません。



MUSIC

2010 青少年のための一万人コンサート
～子どものための指定席(Ⅱ)～

10/31(日)

15:00 開演

会 場 福岡シンフォニーホール

入場料 S:1,500円 A:1,000円(大人・子ども同一料金)

出 演 指揮&レクチャー：岩村力 リコーダー：江崎浩司
オーケストラ：九州交響楽団曲 目 A.バロック(編曲：野見祐二)：ブラジル・サンバ
ベルリオーズ：幻想交響曲より第3・4楽章 ほかオーケストラ大研究！第2弾
管楽器と打楽器のきらめき

オーケストラ大研究！第2弾は、華やかな管楽器と打楽器が大活躍のプログラムで、元気いっぱい踊っちゃおう！今回の見所は…みんながよく知っている「リコーダー」がオーケストラとともに登場します。学校の音楽の授業はもちろん、バロック音楽でよく使用される代表的な楽器ですが、さて、現代のオーケストラとどんな妙技をみせてくれるのでしょうか？また、会場のみなさんにもご協力いただいて、オーケストラと一緒に「サンバ」を演奏してみましよう！指揮&レクチャーには、大人気の岩村力さんが登場。軽快なトークでコンサートを大いに盛り上げてくれること間違いなしです！



INFORMATION

インフォメーション(入場無料)

アクロス福岡クラシックセミナー

10/6(水)

時間／11:00～12:30

会場／円形ホール(先着100名)

講師／野中園亨(音楽評論家)

テーマ／ロックファン集まれ

内容／ストラヴィンスキー：春の祭典

アクロス福岡フロアコンサート

vol.283

10/7(木)

時間／12:15～13:00

会場／コミュニケーションエリア

出演／石田光江、安部あゆみ

太田智子、力石彩(フルート)

曲目／日本の歌～秋の風景～ ほか

アクロス福岡フロアコンサート

vol.284

10/21(木)

時間／12:15～13:00

会場／コミュニケーションエリア

出演／吉岡かつみ(ピアノ)、松下一弘(ベース)

上前景志郎(ドラム)

曲目／炭坑節

Monk's Dream ほか

第3期 ミュージック☆ファクトリー

vol.7

10/30(土)

時間／18:00～18:30

会場／コミュニケーションエリア

テーマ／「どらまていっく・くいてとつ

～めぐり逢う戯曲と音楽～

出演／クローバー・クインテット(木管五重奏)

曲目／モーツァルト：「魔笛」より ほか

アクロスレインボーコンサート

in 東峰

10/15(金)

時間／14:00～14:50

会場／いずみ館

出演／関家真一郎(パーカッション)、高松聡美、

棕尾奈穂、村岡慈子、岩崎雅子

曲目／剣の舞、ディズニーメドレー ほか

アクロス友の会
Acros Club 会員募集 !!

秋の音楽シーズン到来！

この機会に特典いっぱいの
アクロス友の会に入ませんか？

年会費：個人 3,000円

友の会についてのお申し込み、お問合せは、アクロス福岡チケットセンター(友の会)
 092-725-9112 (10:00～18:00) <http://www.acros.or.jp>

- ★一般発売に先がけ、良い席を早くご購入できます。(会員先行予約)
- ★アクロス主催・共催公演を割引価格にてご提供します。(1公演2枚)
- ★アクロス情報誌をご自宅へお届けします。
- ★その他、友の会事業にご参加いただけます。

筑後スローフード フェスタ2010

— 久留米市 —



「スローフード」という言葉を最近よく耳にするが、ことの起りはイタリアから始まっている。地元農産物や水産物を使って地域の伝統的な食文化を伝え、食文化を見直すというものだ。

「スローフード運動」として今や全国的な展開となっているが、県内でも耳納連山や筑後川、有明海など自然に恵まれた筑後地域では、6年前からこの運動に取り組んでいる。今年も12の市や町が参加する「筑後スローフードフェスタ2010」では25のイベントが各地で開催される。10月に久留米市の六角堂広場で開催されるイベントでは、地元で採れた食材を使って、スローフードの代表ともいえるだご汁やが



イラスト：山川順子

め煮、炊き込みご飯など懐かしい郷土料理が味わえるほか、新たに開発した料理の紹介もある。また、野菜やフルーツを使ったスウィーツや無添加のジャムなど、手作りの味から隠れた名店の逸品まで、筑後の農産物を使った食べ物の数々が勢ぞろいする。

期間中は、食に関するワークショップも開催される。加工食品やファーストフードに慣れた日常を少し見直して、そこでしか味わえないものを体験してみたいかがだろうか。

▶ 筑後スローフードフェスタ2010

HP <http://chikugo-sff.jp>
◆ プレイベント
2010年9月18日(土) 11:00～17:00
会場：天神中央公園(福岡市中央区天神)

◆ 久留米会場イベント
2010年10月16日(土)、17日(日) 11:00～17:00
会場：久留米六角堂広場(久留米市六ツ門町)

▶ お問い合わせ先

◆ 筑後田園都市推進評議会(福岡県広域地域振興課)
TEL 092-643-3177(土日祝休み)

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。 [地域オススメ情報](#) [検索](#)

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報とあわせて、開催される会場の詳細情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp>

開館時間：10:00～18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail: jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ



外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00

伝統の技

津屋崎人形

素朴な土人形に鮮やかな色彩が映える

ぬくもりの感じられる穏やかな形状と、鮮やかな色合いが目惹く津屋崎人形。その興りは江戸時代と古く、津屋崎の焼物職人・卯七が、動物や人形の焼物を作ったのが始まりと言われています。津屋崎人形は、今では珍しい『手押し製法』で作られる、数少ない土人形のひとつ。『手押し製法』とは粘土で作った生地を表裏2枚組の型に指で押しつけていく製造法で、素手で形成するため、焼き上がりや厚く、重くなるのが特徴です。焼き上がった際に割れないよう、粘土への空気の混入を手作業で防がなければならず、熟練の技を要します。



今年の津屋崎祇園山笠昇き山も製作



先祖から伝わる型には60cmを超えるものも



作業場には色とりどりの顔料が並ぶ



一つひとつ手作業で色つけを行う

形は素朴な土人形を鮮やかに彩ることで、独特の美しさを表現。その希少な装いから、コレクターや海外の方にも人気です。初代卯七から数えて七代目にあたる、筑前津屋崎人形巧房の人形職人・原田誠さんが「せっかく飾っていただくからには、この伝統美を末長く堪能して欲しい。そのために、色の鮮明さが少しでも長く保つよう工夫をしています。」と言う通り、顔料の色がきれいに発色するよう、焼き上がった人形を一度すべて真っ白に塗る、顔料を使うことによって色にしっとり感を出すなど、製造過程のあちこちに『色』に対する細やかな

配慮がうかがえました。『焼き』から『塗り』まで、すべての工程を一人の職人が行うからこそ、その思いはひとしおです。

創立時から代々受け継がれて来た数多の型と、熟練の職人技を駆使しながら、その特徴的な伝統美を伝えてきた津屋崎人形。形は変わっても、その素朴さと可憐さは色あせることなく、受け継がれていくことでしょう。



招き干支は6代目である父との合作

お問い合わせ・見学先

筑前津屋崎人形巧房

店舗と作業場が隣接しており、店舗からは土人形に色つけ作業をしている様子を見ることができます。

福岡市津屋崎3-14-3 TEL:0940-52-0419

アクロス福岡2階の匠ギャラリーでは、今回ご紹介した津屋崎人形をはじめ、福岡県を代表する民芸品を常設展示するとともに、週替わりで企画展を開催しています。企画展の予定は18ページをご覧ください。

イベントホール B2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 9(土)	10:00 ＼ 18:00	2012 就活Ambitious	先輩内定者による学生目線のセミナーです。各業界のリーディングカンパニー16社が参加します。内容も盛りだくさんです。	大学生協組合員のみ 参加費 ¥1,000(事前エントリー) 就活Ambitiousプロジェクト事務局 ☎ 092-631-5132(担当:中野・秋)
10(日)	13:00 ＼ 16:30	平成22年度安全・安心まちづくり県民の集い ふくおか	「子ども・女性の安全・安心」をテーマに、地域防犯活動団体の方々や子育てママが楽しく学べるイベントです。	入場無料 福岡県 生活安全課 ☎ 092-643-3124
11(月・祝)	12:00 ＼ 17:00	マイナビ理系学生のための業界研究セミナー	2012年春、大学・高専・短大・専門学校卒業予定の理系学生を対象とした就職イベントです。	入場無料 (株)毎日コミュニケーションズ九州支社 イベント運営事務局 ☎ 092-262-6611(平日10:00～17:00)
15(金)	10:00 ＼ 16:30	地域の元気回復と自然環境の再生を 目指して！	①樹木と土壌・長谷川秀三 ②角館シダレ桜・仙北市桜守黒坂登 ③生物多様性と自然環境・東大名誉教授、東京農大教授、熊谷洋一	入場無料 (社)福岡県造園業協会 ☎ 092-632-3282
17(日)	11:00 ＼ 19:30	日本旭会・福岡旭会創立百周年記念 第八十回筑前琵琶全国大会	左記の記念演奏会の為、昼・夜と二回公演とし始祖玄清盲僧琵琶より明治、大正昭和、現代と時代別の曲に華道・茶道・舞踊・パレエ等をつけて華やかに開催。	¥2,500 筑前琵琶福岡旭会 中村旭園 ☎ 092-751-0017
18(月)	12:00 ＼ 17:00	ビックスチャレンジカップ 2010	九州全域から腕自慢のヘアースタylistが集合し、2010年度のヘアメイクのチャンピオンを決定します。	入場無料 株式会社 ビックス ☎ 093-581-5201
23(土)	11:00 ＼ 17:00	くらし応援サービス体験フェア ～新生活産業見本市～	ネイルアート、フラワーアレンジメントなどくらし応援サービスを実際に体験していただくイベントです。子どもからお年寄りまで楽しめますので、お気軽にご来場ください。	入場無料 福岡県新生活産業室 ☎ 092-643-3591

国際会議場 4F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 1(金)	13:30 ＼ 16:30	世界ハビタット・デー2010 福岡国際シンポジウム	急激に都市化が進行するアジアで、より良い生活のためのより良いまちづくりを目指してアジアの都市の専門家等が議論します。	入場無料 国連ハビタット福岡本部・世界ハビタット・デー2010担当 ☎ 092-724-7121
2(土)	16:00 ＼ 19:00	九州腎臓病QOL研究会	腎臓病・透析医療をQOLの観点より見つめ直す。	¥1,000(資料代) (株)ジェイ・エム・エス 九州支店 ☎ 092-451-8007
4(月)	13:30 ＼ 16:00	第16回 都市ビル環境の日2010 シンポジウム	住みよい都市づくりに貢献していくことを目標に、毎年10月4日(とし=都市)に建物環境衛生を考えるシンポジウムを開催しています。	入場無料 公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 ☎ 092-481-0431
12(火)	13:00 ＼ 17:00	環境保全と資源～廃棄物から資源を得る～	廃棄物対策は環境保全上最も重要な課題であるとともに、廃棄物は逼迫する希少資源の宝庫でもあることを解説します。	入場無料 国公私立大 コンソーシアム・福岡 ☎ 092-606-7430
23(土)	13:15 ＼ 17:00	第16回 原三信病院医学総会	テーマ／成長から成熟へ 病院職員の学術研究に対する意欲向上を図る為の医学総会。 ①各部門の学術発表②院外講師による講演 ③シンポジウムなど。	関係者のみ 医療法人 原三信病院 ☎ 092-291-3437
27(水)	13:00 ＼ 17:00	環境保全とエネルギー ～エネルギーの有効活用～	エネルギー問題は、再生可能エネルギー、枯渇性エネルギー等資源確保の観点とともに、環境保全の観点からの議論が必要です。	入場無料 国公私立大 コンソーシアム・福岡 ☎ 092-606-7430
28(木)	10:30 ＼ 16:30	医療経営セミナー	医療提供体制の再構築を支えるこれからの慢性期医療の経営戦略を探ります。	¥8,000(税込) 独立行政法人福祉医療機構経営支援室 セミナー担当 ☎ 03-3438-9932
29(金)	10:30 ＼ 16:30	特別介護老人ホーム経営セミナー	特別介護老人ホームが健全かつ安定した経営を行うために必要な、明日の施設サービスを支える人材マネジメントを考えます。	¥8,000(税込) 独立行政法人福祉医療機構経営支援室 セミナー担当 ☎ 03-3438-9932
30(土)	13:00 ＼ 16:30	社団法人日本脳神経外科学会 第69回学術総会 市民公開講座	テーマ／皆でまろう脳の健康 早期発見、早期治療のため、脳神経外科疾患の最先端を学ぼう！	入場無料(要整理券) 読売新聞西部本社 医療セミナー事務局 ☎ 092-715-4516

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

癒しの最高峰

ハープ愛好家を広げる会10周年記念

煌きのハープコンサート

2010年10月16日(土) 開場／13:00 開演／14:00

アクロス福岡シンフォニーホール

世界のトップハーピスト初来福

Carrol McLaughlin

キャロル・マクラフリン(アメリカ)

(チケット予約・販売) チャリティハーブコンサート実行委員会 ☎092(401)0638・アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112・チケットぴあ ☎0570(02)9999(Pコード:114-354)

(お問い合わせ) チャリティコンサート実行委員会 TEL・FAX092(483)1343(見上) TEL092(401)0638(高木) http://www.kenjoyuki.com

煌きのハープコンサート

2010年10月16日(土) 開場／13:00 開演／14:00

アクロス福岡シンフォニーホール

世界のトップハーピスト初来福

Maria-Roza-Calvo=Manzano

マリア・ローザ・カルボ＝マンザノ(スペイン)

(入場料・全指定席) S席…6,000円 A席…5,000円 B席…3,000円 ※当日は500円増

☎092(725)9112

☎0570(02)9999(Pコード:114-354)

☎092(483)1343(見上)

☎092(401)0638(高木)

http://www.kenjoyuki.com

福岡シンフォニーホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 1(金)	18:30 ＼ 21:00	西日本オペラ協会「コンセル・ビエール」公演 オペラ「愛の妙薬」	イタリアを代表するオペラ作曲家ドニゼッティの人気を高める事となった恋愛喜劇。飲めは恋が成就する愛の妙薬の効きめはいかに？(詳細は、P10を参照)	指定席(1階):¥5,000 自由席(2-3階):¥4,000 学生席(3階):¥2,000 ※当日券:各席¥500UP 西日本オペラ協会「コンセル・ビエール」 ☎ 092-801-7511
2(土)	13:00 ＼ 16:00	JAPAN MISSION PROJECT講演会in福岡	福岡・九州から"和"を世界へ！ひとつの日本、ひとつの世界を実現していくJAPAN DREAM時代が、なぜ始まるのか？	¥2,000(当日券:¥3,000) JAPAN MISSION PROJECT 第7弾実行委員会 ☎ 092-474-7200
3(日)	14:00 ＼ 16:00	第7回 橘フィルハーモニーオーケストラ 定期演奏会	曲目／フランク:交響曲二短調 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲	¥1,000 森山正伸 ☎ 080-3372-6720
9(土)	18:00 ＼ 19:30	九州市民大学第24期講座 10月度講演会 公開講座	講師／中島啓江(オペラ歌手) テーマ／生きる力	¥2,500(事務局にて販売)(当日券:¥3,000) 九州市民大学事務局 ☎ 092-714-0066
10(日)	14:30 ＼ 16:00	第15回 日本フルートフェスティバル in 福岡	～笛吹き達の祭典～ ステージいっぱい銀色のきらめき 第1部:小中高生によるジュニアアンサンブル 第2部:200人の大フルートフェスティバルオーケストラ	¥1,000 日本フルートフェスティバル in 福岡 実行委員会事務局 ☎ 092-714-0068
11(月・祝)	14:00 ＼ 16:30	福岡合唱協会創立60周年記念 第64回定期演奏会	指揮／岩崎洋一 曲目／モーツァルト:レクイエム 他 60年間の活動を支えていただいた皆様に感謝をこめて演奏いたします。	¥2,000 福岡合唱協会(中村稔) ☎ 092-831-4408
12(火)	19:00 ＼ 21:00	九州交響楽団 第304回定期演奏会	指揮／下野竜也 ヴァイオリン／郷古廉 曲目／ドヴォルザーク:序曲「フス教徒」、交響曲 第4番 二短調 ヴァイオリン協奏曲	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
13(水)	19:00 ＼ 21:00	スタッフ・ベンダ・ビリリ JAPAN TOUR 2010福岡公演	アフリカ・コンゴで障がいを持つメンバーとストリートチルドレンで編成された車椅子バンド。世界中が熱狂したステージを体感せよ!!	S:¥6,500 A:¥5,500 B:¥4,500 ピクニック ☎ 092-715-0374
14(木)	19:00 ＼ 21:00	エンキ&加羽沢美濃 ジョイント・コンサート	中国琵琶のエンキと、作曲家・演奏家として人気を集めている、ピアニスト加羽沢美濃が紡ぎだす、魅惑の音楽世界。	A:¥4,800 B:¥4,300 C:¥3,800 MIN-ON ☎ 092-629-3050
15(金)	19:00	ヴッパータール交響楽団	指揮／上岡敏之 曲目／オール・ワーグナー・プログラム (詳細は、P2～7の特集ページを参照)	S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
16(土)	14:00 ＼ 16:00	癒しの最高峰 煌きのハープコンサート	スペインを代表するマリア・ローザ・カルボ＝マンザノ。アメリカのキャロル・マクラフリン。ハープ界のトップが奏でるソロ演奏！	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥3,000 ※当日券:各席¥500UP チャリティハーブコンサート事務局 ☎ 092-483-1343 見上 ☎ 092-401-0638
17(日)	14:00 ＼ 16:00	男声合唱 Joyfulスーベニール 2010年演奏会	男声合唱の名曲「青く美しきドナウ」と合唱組曲「子どもの1年」を男声合唱に編曲し発表します。 (貴助出演:RKB女性合唱団)	入場無料(要整理券) 大島淳司(代表幹事) ☎ 090-3601-0991
18(月)	19:00 ＼ 21:00	ひろがる“永野哲の世界” 永野哲と九州交響楽団	永野哲の本格的指揮デビュー。 モーツァルトの「REQUIEM」に挑戦します。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000(学生席:¥1,500) 「永野哲と暮しゆかりの芸術家を支援する会」事務局 ☎ 092-400-8163
21(木)	19:00	ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル	曲目／オール・ショパン・プログラム (詳細は、P2～7の特集ページを参照)	S:¥6,000 A:¥4,500 B:¥3,000(学生券:¥1,500) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
22(金)	19:00 ＼ 21:00	天神でクラシック シューマン・チクルス(第3夜)	指揮／秋山和慶 ピアノ／伊藤恵 曲目／劇音楽「マンフレッド」序曲、ピアノ協奏曲 イ短調 交響曲第3番 変ホ長調 「ライン」	S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
23(土)	13:00 ＼ 15:00	九州文化塾 10月度講演会(第7回)	講師／中村哲氏 13:00～13:30(ミニコンサート) 13:30～15:00(講演)	会員のみの九州文化塾事務局 ☎ 092-711-7536
24(日)	14:00 ＼ 15:30	福岡シンフォニック合唱団 第24回演奏会	シャルバンティエ“真夜中のミサ曲”“テ・デウム”、パツハ“ミサ曲235”をオーケストラの伴奏で演奏します。	¥1,500 福岡シンフォニック合唱団 ☎ 092-862-2247
26(火)	19:00	庄司紗矢香 ヴァイオリンリサイタル	曲目／ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第8番、第5番、第9番 (詳細は、P2～7の特集ページを参照)	S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000(学生各席¥1,000引き) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
29(金)	19:00 ＼ 21:00	NHK福岡放送局開局80周年記念 歌謡チャリティコンサート	ゲスト歌手がオーケストラの演奏により名曲の数々を熱唱するチャリティコンサートです。コンサートの模様は後日NHK総合テレビで放送する予定です。	S:¥7,000 A:¥5,000 B:¥3,000 ハローダイヤル ☎ 050-5542-8600(全日:8:00～22:00)
30(土)	16:30 ＼ 18:30	アートフル・コンサート ～最高のクラシックアーティストが贈る歌の世界～	人気タレント・ベッキーの朗読と「千の風になって」の秋川雅史＋最高の共演陣による、今世紀最大・驚異のコラボ。お見逃しなく!!(詳細は、P10を参照)	¥7,800(一部スペシャルシート ¥10,000) (株)テンポリズム ☎ 03-5810-7772
31(日)	15:00	2010 青少年のための一万人コンサート ～子どものための指定席(Ⅱ)～	テーマ／管・打楽器のきらめき 指揮&レクチャー／岩村力 リコーダー／江崎浩司 オーケストラ／九州交響楽団(詳細は、P10を参照)	S:¥1,500 A:¥1,000 (大人・子ども同一料金) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

作曲家が名曲に託した祖国への想い、大地への賛歌。

中欧屈指のオーケストラが奏でる豊かなハーモニー

スロヴァキア放送交響楽団

Slovak Radio Symphony Orchestra

指揮:マリオ・コシク

11/ 7 日(日)14:00開演 アルモニー・サンク北九州ソレイユホール(旧・九州厚生年金会館)

11/10 日(水)19:00開演 アクロス福岡シンフォニーホール

全席指定(税込) S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円

お問い合わせ ■ケー・ウエスト☎092-714-2027 お申し込み [web受付]http://www.k-west.ne.jp

※チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード:北九州107-541、福岡107-543)

※アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112(アクロス福岡公演のみ)

※ローソンチケット ☎0570-084-008(Lコード:北九州89912、福岡89915)

※小倉井筒屋プレイガイド(北九州公演のみ)

※イープラス http://eplus.jp・ファミリーマート

主催／TVQ九州放送、K-WEST 後援／福岡市、福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団 毎日新聞社 企画制作／光聖社 協力／GAKUONユニティフェイス

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

※来就学児童のご入場はご遠慮ください。

ピアノ:スタニスラフ・ジェヴィツキ (11/10のみ出演)

歌劇「売られた花嫁」序曲

ピアノ協奏曲第2番

交響曲第9番「新世界より」

ドヴォルザーク「新世界より」

セミナー室 1 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 2(土)	13:30 ＼ 16:30	えほん教室九州校	絵本を知りたいな、つくってみたいな、と思っている方、やさしく楽しいえほん教室にどうぞ。	会員のみ インターナショナルアカデミー ☎ 075-351-6848
3(日)・10(日) 17(日)・24(日) ・31(日)	10:00 ＼ 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。 (詳しくは、福岡聖書研究会ホームページをご覧ください)	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092-845-3634
4(月)・18(月)	9:30 ＼ 12:00	ストレッチ手編み	ストレッチ編みは針に特長がありどなたが編んでも早くてきれいに出来ます。毎月第1・第3の月曜日に講習してます。見学してみませんか。(体験可)	入場無料 森本年枝 ☎ 092-608-6630
13(水)	10:00 ＼ 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎ 092-511-1695
13(水)	13:30 ＼ 15:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952-23-3413
17(日)	14:00 ＼ 17:00	英国国際教育研究所 講座説明会・公開講義	英国より所長が来日し、日本語教師・児童英語教師養成課程の講座説明、公開講義「教えるための言語分析の視点」を行います。(個別相談有)	入場無料 ICJ国際教育インフォメーションセンター ジャパン (IIEF英国国際教育研究所 日本事務局) ☎ 03-5940-0506

セミナー室 2 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/9(土)~10(日)	9日18:30~20:00 10日14:00~16:00	めざせ世界遺産！ 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」公開講座	世界遺産暫定リストに登録された「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の価値や魅力を、専門家に解説していただきます。 (詳細は、P11を参照)	入場無料 福岡県 世界遺産登録推進室 ☎ 092-643-3162
12(火)	14:00 ＼ 15:00	食育の推進実践セミナー	脂質異常症といわれたら 食生活を見直しましょう 講師／大里 幸子(嘉麻赤十字病院 栄養係長)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎ 092-631-1160
21(木)	19:00 ＼ 21:00	アジアから世界へ 多言語で広がる出会いと感動！ 講演会「7カ国語で話そう。」	いかに楽しみながら言葉を習得し世界とつながっていきけるか？言葉の自然習得のしくみと体験談を分かりやすくお話します！	入場無料 言語交流研究所ヒップファミリークラブ ☎ 0120-557-761
23(土)	14:00 ＼ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ／心と言葉を磨き直し「大人の絵本読み語り」 講師／川原ウエジ (おはなしプロデューサー・ヴォイスメイクスクール校長) 内容／声の出し方から練習し、言葉が絵になるような話し方を伝授します。	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
29(金)~30(土)	10:30 ＼ 16:00	西日本新聞暮らしの文化祭2010	交流ギャラリーでのハンドメイド作家の手づくり作品の展示との関連として暮らしに役立つセミナーを開催します。	入場無料 西日本新聞暮らしの文化祭事務局 (アド通信社内) ☎ 092-761-2821

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



**福岡
フローラルイン西中洲**
FUKUOKA FLORAL INN NISHINAKASU

九州の中心地福岡を代表する繁華街「天神」と「中洲」。当ホテルは、この2つの街の中間に位置し、ビジネスはもちろん、ショッピングや近隣の各種観光施設へのアクセスにも最適です。女性専用のレディースルームもご用意しております。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

TEL 092-735-1100
福岡市中央区西中洲5-10
ホームページでのご予約は、<http://www.hotelfloral.com/>

フローラルイングループ
・大阪フローラルイン難波
・兵庫フローラルイン姫路
・かしまプラザホテル天文館

TEL 06-6484-0339
TEL 079-222-8000
TEL 099-222-3344

チェックイン／15:00～
チェックアウト／～10:00

■シングルルーム
6,500～7,500円
■ツインルーム
8,000～12,000円

「アクロス友の会」会員様は
通常価格から 20%OFF！





円形ホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 2(土)	13:30 ＼ 15:30	田舎暮らし健康セミナー	「健康寿命の長期化」「ほどよい田舎暮らし」をテーマにしたセミナーです。リタイア後の長い人生を元気に楽しく生きるヒント満載。	入場無料 美奈宜の杜 販売センター ☎ 0120-005-337
3(日)	18:00 ＼ 21:00	心と身体を考える	手嶋美枝子トークライブ。人と人とのふれあいを大切に。心は自分も人も動かし、変えるエネルギー。心を見つめ直していつまでも健康に。	¥3,000 風の会 ☎ 090-2967-1057
5(火)・28(木)	18:30 ＼ 20:30	シニア海外ボランティア体験談＆募集説明会	40歳から69歳までの方を対象としたシニア海外ボランティアについての体験談発表とその応募方法や制度に関する説明会を行います。	入場無料 特定非営利活動法人九州海外協力協会 ☎ 092-415-6536
6(水)	11:00 ＼ 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師／野中園享(音楽評論家) テーマ／ロックファン集まれ 内容／ストラヴィンスキー：春の祭典	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
9(土)	16:30 ＼ 18:30	オータムコンサート イン 円形 魅惑の宵をあなたに	ゲストに勝山邦夫氏を迎え、歌の仲間三人が「唄うシャンソン、カンツォーネ他のコンサート。ピアノは岩崎大輔氏。	¥3,500 岡崎紀美 ☎ 093-332-0879
10(日)~11(月・祝)	14:00 ＼ 20:00	コミュニティーアートフェスティバル	絵本カーニバル、ステンドグラス、コンテンポラリーダンスが創り出す夢の国「レマンツァ王国」でのアートフェスティバル。	一般：¥2,500 子ども・障がいのある方：¥1,000 ワレワレワークス 代表マニシア ☎ 090-9727-7433
16(土)	13:30 ＼ 15:30	第6回 河面十恵子朗読コンサート ～川端康成の世界～	川端文学の美しさを「伊豆の踊子」「掌の小説」等の作品で表現。朗読とおしゃべりは元KBCアナ河面十恵子。 秋の一時、しっとりした時間を一緒に。	¥2,500(当日券：¥2,800) 河面(かわも) ☎ 092-741-0663
17(日)	14:00 ＼ 16:00	カワイ ドリマトーン コンサート 『ドリーム・ノーツ2010』	ドリマトーンの魅力を最大限に引き出す迫力のステージ。ソロ演奏はもちろんデュオやパーカッションやサクソスとのセッションなど多彩な内容です。ぜひご来場ください。	¥2,500 カワイ音楽教室 福岡事務所 ☎ 092-751-4450
19(火)~20(水)	19:00 ＼ 21:00	2010 福岡舞台芸術シリーズ 「文楽いろはレクチャー」	2003年にユネスコの世界無形遺産に宣言された人形浄瑠璃「文楽」を分かりやすく紹介。実演もあり間近でご覧いただけます。(詳細は、P11を参照)	一般：¥1,000 小学生～18歳：¥500 (全席自由) (財)福岡市文化芸術振興財団 ☎ 092-263-6266
23(土)	15:00 ＼ 15:50	洗足学園音楽大学 同窓会福岡支部コンサート	『横笛＆電子オルガンの音舞台』邦楽古典楽器と現代洋楽器の熱い音の競演!! お楽しみください!!	大人(中学生以上)：¥1,000 大人ペア：¥1,500 小学生無料 ※未就学児はご遠慮ください 一般 洗足学園音楽大学 同窓会福岡支部 ☎ 090-8402-2681
24(日)	10:30 ＼ 15:30	ステップアップコンサート	次のコースへのステップアップです。 練習の成果を御覧になってください。	関係者のみ (有)文化堂楽器 ☎ 092-781-4188
26(火)	13:00 ＼ 17:00	地球温暖化と向き合う農業生産技術	日本、そして九州地域における温暖化予測の実態と農業分野における対策について最新の研究成果をもとに理解を深める。	入場無料 九州沖縄農業研究センター・暖地温暖化研究チーム田中正仁 ☎ 096-242-7748
29(金)	18:30 ＼ 20:30	日本を知る！アクロス・文化カレッジ	林田スマと学ぶ 日本の歴史と文化遊学講座 テーマ／素晴らしき江戸の女性たち 講師／竹内 誠(江戸東京博物館館長)	¥1,500 (財)西日本文化協会 ☎ 092-713-6451
30(土)	10:30 ＼ 16:00	子どもゆめ基金助成事業 第2回 まなび舎おやこほっこの 読書フォーラム「日本の昔話を語る」	午前は細川律子氏を招いての講演会「本との出会い・人との出会い」。午後はおはなし会と講師による東北の伝承遊びと昔話。親子で楽しめます。	講演会：¥500(託児無料・先着順)・午後は参加無料 まなび舎 おやこほっこ(高木) ☎ 092-812-0355
31(日)	14:00 ＼ 16:00	佐藤金之助シャンソン発表会	今年もメンバー張り切って歌います。 お気軽にお越しくださいませ。	¥1,000 佐藤金之助音楽教室 ☎ 092-632-4977 (携帯)☎ 090-4484-6744

コミュニケーションエリア 1F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/ 4(月)~10(日)	10:00 ＼ 18:00 (最終日16:00まで)	第3回 子ども絵画コンクール	(社)福岡県ビルメンテナンス協会では1995年より毎年10月4日を「都市ビル環境の日」として定め、子ども絵画コンクールを毎年開催しています。福岡県内の小学生の絵画を約30枚展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
7(木)	12:15 ＼ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.283	出演／石田光江、安部あゆみ、太田智子、カ石彩(フルート) 曲目／日本の歌～秋の風景～ 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
11(月・祝)~17(日)	10:00 ＼ 18:00 (最終日16:00まで)	県産品愛用啓発ポスターコンクール 入賞作品展	県産品の素晴らしさを多くの人々に知ってもらい、愛用していただくため、県内の全小中学校にコンクールの募集を行いました。今回は入賞作品を展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
18(月)~24(日)	10:00 ＼ 18:00 (最終日16:00まで)	フロレゾン 秋の絵画展	飯塚市にある障がい者支援施設あかね園の利用者の皆さんの絵画作品や、あかね園関係者による言葉や詩を展示します。約25点の展示です。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
21(木)	12:15 ＼ 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.284	出演／吉岡かつみ(ピアノ)、松下一弘(ベース) 上前景志郎(ドラム) 曲目／炭坑節、Monk's Dream 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
25(月)~31(日)	10:00 ＼ 18:00 (最終日16:00まで)	博多織プロモーション計画3	博多織及び博多織に関連する地域文化の素晴らしさ、面白さを大学の視点から捉え、主にパネルを使った作品紹介と制作した実物を通して情報を発信します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
30(土)	18:00 ＼ 18:30	第3期 ミュージック☆ファクトリー vol.7	テーマ／「どらまていつく・くいてつと ～めぐり逢う戯曲と音楽～」 出演／クローバー・クインテット(木管五重奏) 曲目／サウンド・オブ・ミュージック・メドレー 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

ACROS
Voice

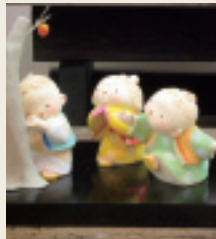
ACROS's Voice

アクロスからのお知らせ

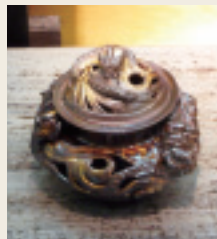
匠ギャラリーからのお知らせ

福岡県の国指定伝統的工芸品を常設展示している匠ギャラリー(アクロス福岡2階)では、多くの作品の魅力に触れてもらえるよう、定期的に作品の入れ替えを行っています。

また、匠ギャラリーに設置している『常設展示カタログ』では、常設展示している上記工芸品の制作者、購入先、価格などを掲載して紹介しています。ご来場の際は、ぜひご覧下さい。



博多人形



上野焼



博多織



久留米絨



匠ギャラリー内常設展示コーナー

Customer's Voice

お客様からの声

ベルリン交響楽団より

○今回使用のピアノは何ですか？

——今回はブーニン氏が好んで弾いているイタリアのピアノ「ファツィオリ」を持ち込みました。アクロス福岡のピアノとは、またひと味違った繊細な音がご堪能いただけたのではないのでしょうか？

○編成は少人数なのに、音に厚みが感じられた。アンコールのエルガーは嬉しかった。でも、なんとと言っても“今”のブーニンさんを聴けたのが良かった。泣けました。

アフタヌーンコンサートvol.3

「彩りの音楽モーリス・ラヴェル」より

○私にとって馴染みのないラヴェルの曲をたっぷり聴かせていただき、新たな世界が開けました。

○デュオとトリオの息がぴったりで、緊張感が張り詰めた美しい音色でした。もう一つの私にとっての目玉は、「水の戯れ」。三浦友理枝さん(ピアノ)の演奏は素晴らしかったです。勢いがあるのに丁寧で、テンポも良かったです。水の粒がキラキラしていました。

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」10月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2010年9月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)ゼンリンプリンテックス

◎(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮ください。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2010年8月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ACROSのネーミングはAsian Crossroads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

交流ギャラリー 2F

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
10/2(土)～3(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	フルリール・ケイコ&生徒作品展 テーマ・和楽	フレッシュフラワーとプリザーブドフラワーが繰り広げる花空間で和を楽しみ心が和む和楽を感じる作品展です。	入場無料 フルリール・ケイコ 主宰 福田慶子 ☎ 092-752-9080
9(土)～15(金)	10:00～19:00 (最終日17:00まで)	めざせ世界遺産！ 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」展	世界遺産暫定リストに登録された「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の魅力、パネルや映像などで紹介します。(詳細は、P11を参照)	入場無料 福岡県 世界遺産登録推進室 ☎ 092-643-3162
21(木)～24(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	福岡県障害児童・生徒等絵画展	障害者雇用支援月間ポスター原画入賞作品と福岡県内から応募された障害児童・生徒等の全作品を展示します。	入場無料 (財)福岡県高齢者・障害者雇用支援協会 相談支援啓発課 ☎ 092-473-6339
29(金)～30(土)	10:30 ～ 16:00	西日本新聞暮らしの文化祭2010	主にアマチュアのハンドメイド作家の出品参加による手づくり作品の展示、販売会。ふるさと名産品コーナーも加わり、暮らしに役立つセミナーも同時開催。	入場無料 西日本新聞暮らしの文化祭事務局 (アド通信社内) ☎ 092-761-2821
31(日)	11:00 ～ 18:00	ワクワク健康博 2010	健康に関するセミナーが行われたり、作り手の皆さんが沢山出展され商品体験会等も行われる予定です。皆様奮ってご参加ください。	要整理券(事前登録制) (株)本物研究所 ☎ 03-5769-0271

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
9/27(月)～10/3(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	つくりべ筑後作品展「き展・み展・ふれ展」	つくりべ筑後は、筑後という風土から生まれる暮らしに根付いたモノづくりを目指して25年。筑後地域のつくり手による、創作性豊かで素材を活かした生活用品を中心に作品約500点を展示販売。期間中、万華鏡、竹工芸、革工芸、紺工芸の実演(11時・15時)を開催します。
5(火)～10(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	博多織布礼愛づくり展	従来の博多帯とは趣を異にする、ざっくりとした風合いの手織り帯。名物裂柄の傘、オリジナルの洋服、小物など新しい感覚を取り入れながら、手づくりにこだわった作品を約100点展示販売します。期間中、手織り実演を行います。お気軽にご来場ください。
11(月・祝)～17(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	博多織 帯と小物展	博多織の伝統を守りながら、新しい博多帯のデザイン開発と博多織をベースに新しい商品展開を目指し努力しています。博多帯と新作小物を約200点展示販売します。期間中、小物づくり体験(有料)を行います。
18(月)～24(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	第47回 博多人形作家協会新作展	博多人形作家協会は、伝統の保持、技術研鑽のため会員20名にて毎年作品展を開催しています。今回は、新作、秀作、干支物に加え、縁起物、祝物などテーマ性のある力作を約80点展示販売します。期間中、人形原型制作実演を開催します。(詳細は、P11を参照)
26(火)～31(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	(株)サヌイ織物2010年新作発表会	博多織の新たな可能性を追求し続ける新作発表会。帯の和装にとられない自由な発想で、「かわいい・かっこいい」をテーマにレディースネクタイや博多織小物、新作スカーフ等を約400点展示販売します。期間中、博多織コースージュ製作の実演を行います。

ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
9/27(月)～10/3(日)		デザイン書道家のたまご展	デザイン書道のプロ養成カリキュラムを学んだ生徒の卒業展及び卒業生の作品展。立体に制作した商品パッケージ作品やインテリアとしてのデザイン書の作品等約60点展示します。
4(月)～10(日)		自然との語らい	彩光会5人の会員はそれぞれの出会いを求めて、九州各地に出かけ風景写真を撮っています。山あり、花あり、海あり、それぞれの中から約25点の展示です。
11(月・祝)～17(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	日々讃歌写真展Ⅱ	メンバーは現役大学生。日常の何気ない光景の中のと立ち止まって見つめたく瞬間、一瞬一瞬に目を向けた作品を約40点展示します。
18(月)～24(日)		ふくおか植物画会第4回ボタニカルアート展「ROSA」	「ふくおか植物画会」は福岡市とその近郊に居住するボタニカルアーティストのグループ。ボタニカルアートは植物の細密画で植物の肖像画とも言われています。今回は題材を「バラ」に絞り、展示します。
25(月)～31(日)		帽子と造花展	ウエディングハット、カクテルハット等、普段被ることの少ない帽子を中心に、新しい感覚の博多織も使用しての作品展。共布など、布地で作った花も散りばめ展示します。

※㊦マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※㊦マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

管楽器専門ショップ

より良い楽器と安心との出会い！
応援します。若きアーティストたち！！

修理工房 音楽教室 音楽企画

<http://www.cremona-gakki.com>

第4回アクロス・クラシック・ふえすた 管楽器展示即売会

アクロス福岡イベントホール(B2F)
9月19日(日)・20日(月・祝日) AM10:00～

国内外の著名な管楽器メーカーがアクロスに一举に集結！！
超特価の目玉商品や新製品・手工品など管楽器の魅力を満載
欲しかった楽器を手にする絶好の2日間です。

ピッコロ・フルート・オーボエ
バスーン・サクソフォン
クラリネット・トランペット
ホルン・トロンボーン
ユーフォonium・チューバ
その他関連グッズなど

地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
昭和通り沿い あいれふ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間／10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日／水曜日 FAX 092-761-8382
☎ 092-713-5303 (代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

大野城まどかびあ あなたとわたしのハートフルステージ

秋元順子トークショー

～夢の実現 そして明日へ～

団塊世代の希望の星、秋元順子さんの夢の実現はドラマチックでした。同世代の林田スマが秋元さんの素顔に本音で迫ります。歌のプレゼントもお楽しみに！

11/26(金) 開場 18:00 / 開演 18:30
大野城まどかびあ 大ホール【全席指定】

出演 秋元 順子 & 林田 スマ

入場料 一般 1,500 円 (当日 1,800 円) 男女ペア券 2,500 円 (前売のみ)
※このイベントは、男女平等推進センター事業のため、特別料金となっております。男女ペア券はご家族やお友達など必ず男女ペアでご利用ください。なお、男女ペア券はまどかびあインフォメーションでのみ発売です。 ※チケットはお一人様 4 枚 (男女ペア 7 券では 2 組) までです。ご了承ください。

取り扱い 大野城まどかびあインフォメーション 092-586-4000
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 112-766)
ローソンチケット 0570-084-008 (Lコード: 82415)

発售日 9月6日(月) まどかびあ友の会先行発売
9月13日(月) 一般発売

※手話通訳・託児(有料)あり。事前に予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。
※未就学児は入場できません。
※補助席には割引がございます。詳しくはお問い合わせください。

主催：大野城まどかびあ 男女平等推進センター 共催：RKB 毎日放送
後援：大野城市 大野城市教育委員会 協賛：株式会社悠香

お問い合わせ／大野城まどかびあ 男女平等推進センター 〒816-0934 大野城市曙町 2-3-1 TEL092-586-4030 <http://www.madokapia.or.jp/>